

## 三菱UFJゴールド・インカム・プラス・ファンド(毎月決算型) 12月17日の基準価額の下落について

### 追加型投信/内外/資産複合

◆ 12月17日の基準価額下落について

「三菱UFJゴールド・インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)」の12月17日の基準価額は、16日の外国為替市場においてロシアルーブルが対円で大きく下落したことに加え、ロシア国債が下落したことを受け、前営業日比5%以上の値下がりとなりました。

基準価額下落の背景となりました市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告いたします。

◆ 基準価額下落の背景となった市況動向等

16日の外国為替市場が大幅に下落した要因としては、ロシアに対する欧米の経済制裁が続く中、エネルギー輸出が主要産業かつ外貨獲得源であるロシアにとって、足元の原油安が国内経済及び経常収支の悪化要因になるとの見方が広がったことがあげられます。ロシア中央銀行は通貨防衛の為、12月16日から主要政策金利を10.5%から17.0%に引き上げることを決定しましたが、ルーブル安に歯止めがかからない状況となりました。また、ロシア国債の価格は利上げにより大きく下落しました。

◆ 今後の見通しおよび運用方針

欧米の経済制裁と原油安が継続する中では、ロシアの景気後退及び経常収支悪化のリスクが引き続き意識されやすく、今後もルーブルやロシア国債価格の変動幅が大きくなる展開が予想されます。

ファンドの基本的な運用方針に変更はありません。市況動向等に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

### ファンドの騰落率および市場データ

【ファンド騰落率】

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率
三菱UFJゴールド・インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)	8,074	-550	-6.38%

※小数点第3位四捨五入

【商品相場】

	12月16日	12月15日	前日比	
			騰落幅	騰落率
NY金先物	1,207.7	1,222.5	-14.8	-1.21%

※小数点第3位四捨五入

	12月17日	12月16日	前日比	
			騰落幅	騰落率
東京金先物	4,503	4,508	-5	-0.11%

※小数点第3位四捨五入

※日中取引帳入値段

【為替相場】

	12月17日	12月16日	前日比	
			騰落幅	騰落率
円/ドル	116.91	117.76	-0.85	-0.72%
円/南アフリカランド	10.02	10.06	-0.04	-0.40%
円/ロシアルーブル	1.62	1.90	-0.28	-14.74%

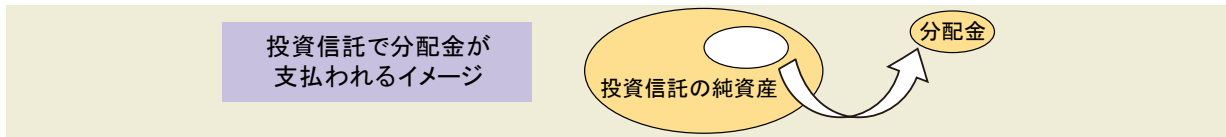
※為替レートは、三菱東京UFJ銀行の対顧客レート仲値等。

※小数点第3位四捨五入

■コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。  
 ■また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。  
 ■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

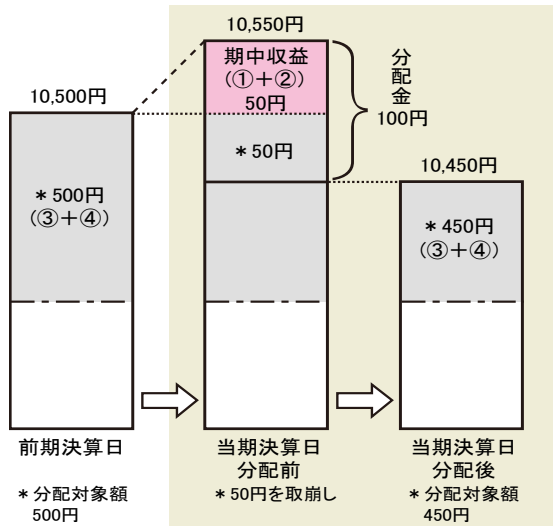


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

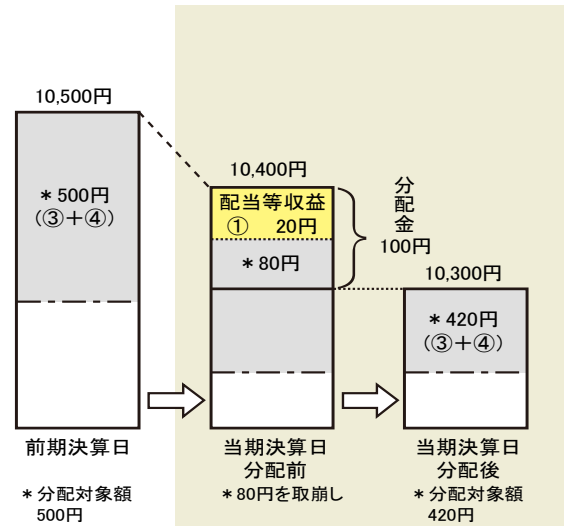
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。  
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



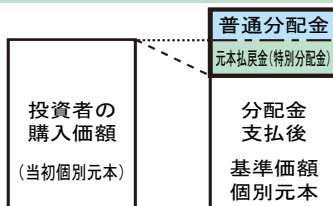
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金: 当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金: 追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

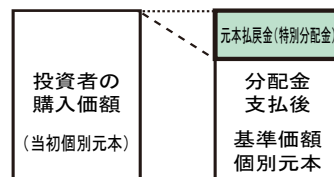
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

**三菱UFJ ゴールド・インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)**
**ファンドの目的・特色**
**■ファンドの目的**

わが国の取引所における金価格の値動きを反映する上場信託ならびに金産出国通貨建てのソブリン債等を実質的な主要投資対象とし、金価格の値動きをとらえつつ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

**■ファンドの特色**

- ・主として、「純金マザーファンド」および「金産出国債券マザーファンド」を通じて、わが国の取引所における金価格の値動きを反映する上場信託と金産出国通貨建てのソブリン債等に分散投資します。
  - ・純金マザーファンドは、「純金上場信託(現物国内保管型)(愛称:「金の果実」※)」に投資します。  
 ※純金上場信託(現物国内保管型)(愛称:「金の果実」)とは、三菱商事が信託委託者として拠出した金の現物を、信託受託者である三菱UFJ信託銀行が信託財産として国内に保管した上で、当該信託財産を裏付けとして発行された受益証券発行信託の受益権を、2010年7月に東京証券取引所に上場したETFです。指標価格は東京商品取引所における金1グラムあたりの先物価格をもとに現在価値として三菱UFJ信託銀行が算出した理論価格を使用しています。
  - ・金産出国債券マザーファンドは、金産出国上位の中から、債券市場の規模、通貨・投資に係る規制等を勘案のうえ、金利水準が高い国を複数選定し、当該国通貨建てのソブリン債等(国債、政府保証債、政府機関債、地方債および国際機関債)に投資します。
  - ・各マザーファンドへの投資割合は、純金マザーファンド40%に対し金産出国債券マザーファンド60%を基本とします。
  - ・実質的な組入外貨建資産については、原則として、為替ヘッジを行いません。
  - ・毎月10日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。利子・配当等収益等を中心とした毎月の安定分配を行うほか、6・12月の決算時に、売買益等を付加して分配する場合(「ボーナス分配」)があります。「ボーナス分配」とは、特定月の決算時に売買益等がある場合に、毎月の利子・配当等収益等から行う安定分配に上乗せして行う分配です。なお、売買益等がある場合でもボーナス分配を行わない場合があります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- <主な投資制限>
- ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
  - ・デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。

**投資リスク**
**■基準価額の変動要因**

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

**市場リスク**
**(価格変動リスク)**

一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動します。また、金地金の指標価格は金の需給関係や為替、金利の変動など様々な要因により大きく変動し、組入上場有価証券の価格は金地金の指標価格の変動等の影響を受けて変動します。このため、ファンドはそれらの影響を受け、組入公社債や組入上場有価証券の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

**(為替変動リスク)**

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。また、組入上場有価証券の裏付けとなる金地金の指標価格は一般的に為替相場の変動の影響を受けます。

**信用リスク**

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

**流動性リスク**

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。また、ファンドが組み入れている上場有価証券は、一般的に株式と比べ取引規模が小さく、取引量も少ないため、流動性リスクも高い傾向にあります。

**カントリーリスク**

新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、市場・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

**《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》**

委託会社(ファンドの運用の指図等)	三菱UFJ投信株式会社
受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)	三菱UFJ信託銀行株式会社
販売会社(購入・換金の取扱い等)	後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用 … 三菱UFJ投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

**三菱UFJ ゴールド・インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)**
**投資リスク**
**■その他の留意点**

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・ファンドから金地金へ交換することはできません。また、ファンドで直接金地金を保有することはありません。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

**■リスクの管理体制**

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

**手続・手数料等**
**■お申込みメモ**

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社の定める期日までに販売会社指定の方法でお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。
申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行の休業日、ロンドン証券取引所の休業日、ロンドンの銀行の休業日、その他ニューヨーク、ロンドンにおける債券市場の取引停止日は、購入・換金のお申込みができません。2014年の該当日は1月20日、2月17日、4月18日、4月21日、5月26日、7月4日、8月25日、9月1日、11月11日、11月27日、12月25日、12月26日です。なお、休業日および取引停止日は変更される場合があります。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。なお、1億口または1億円以上の換金のお申込みについては正午までにお願います。
購入・換金申込受付の中止および取消	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少または金融商品取引所における純金マザーファンドの投資対象とするETFの取引停止等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
信託期間	2020年12月10日まで(2011年3月18日設定)
繰上償還	純金マザーファンドの投資対象とするETFが、上場したすべての金融商品取引所において上場廃止となった場合には、繰上償還となります。なお、受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。
決算日	毎月10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 ※販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上、株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」の適用対象です。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

**三菱UFJ ゴールド・インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)**
**手続・手数料等**
**■ファンドの費用・税金**
**・ファンドの費用**
**【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】**
**お客さまが直接的に負担する費用**

購入時	
購入時手数料	購入価額 × <b>3.24% (税抜 3%)</b> (上限) 販売会社にご確認ください。
換金時	
信託財産留保額	ありません。

**お客さまが信託財産で間接的に負担する費用**

保有期間中	
運用管理費用 (信託報酬)	当該ファンド: 純資産総額 × 年1.134% (税抜 年1.05%) 純金マザーファンドの投資対象とするETF: 年0.432% (税込) 実質的な負担: <b>年1.3068% (税込)程度</b> ※投資対象とするETFにおける料率を含めた実質的な料率(概算値)を算出したものです。 投資対象とするETFへの投資比率が変動する可能性があることから、実質的な信託報酬率は変動します。 したがって事前に固定の料率、上限額等を表示することはできません。
その他の費用・ 手数料	売買委託手数料等、監査費用、外国での資産の保管等に要する費用等を信託財産からご負担いただきます。 これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※運用管理費用(信託報酬)、監査費用は毎日計上され、毎決算時または償還時に信託財産から支払われます。その他の費用・手数料(監査費用を除きます。)は、その都度信託財産から支払われます。

※購入時手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料(国内において発生するものに限ります。)には消費税等相当額が含まれます。

※お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

**・購入時手数料に関する留意事項**

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体的な金額例は以下の通りです。下記はあくまでも例示であり、手数料率は販売会社ごとに異なります。また、販売会社によっては金額指定、口数指定どちらかのみのお取扱いになる場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

**【金額を指定して購入する場合】**

購入金額に購入時手数料を加えた額が指定金額となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、お支払いいただく100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

**【口数を指定して購入する場合】**

～手数料率3.24%(税込)の例～  
例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料 = (10,000円 ÷ 1万口) × 100万口 × 3.24% = 32,400円となり、合計1,032,400円をお支払いいただくこととなります。

**・税金**

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となることがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

**当資料のご利用にあたっての注意事項等**

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。／販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。／投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。／投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料です。／当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。／当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。／当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

**《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》**

お客さま専用  
フリーダイヤル  **0120-151034**  
受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

<オフィシャルサイト> <http://www.am.mufig.jp/>  
<モバイルサイト> <http://k.m-muam.jp/a/1/3>  
基準価額・分配金をメール配信(\*メール配信対象外ファンドもあります。)



